

月次売上動向

第 41 期 2024 年 11 月～2025 年 10 月

前年比(%)	11 月	12 月	1 月	1Q 累計	2 月	3 月	4 月	上期 累計	5 月	6 月	7 月	3Q 累計	8 月	9 月	10 月	通期 累計
全店計	100.0	96.3	94.0	96.6	95.6	93.6	92.1	95.2	94.0	97.2		95.3				
店舗数	104 店	103 店	103 店		102 店	100 店	98 店		98 店	98 店						
既存店	102.1	98.4	98.3	99.4	97.8	103.3	99.2	99.9	101.0	104.2		100.5				
店舗数	101 店	100 店	100 店		98 店	94 店	96 店		96 店	95 店						

(注) 上記数値は速報であり、監査法人による会計監査を受けておりません。

特記事項

- ・書籍は、オリジナル企画やフェアを多数展開し、前月顕著な売上となりましたEC販売も引き続き好調に推移し、両輪で売上を創出いたしました。
- ・特撰雑貨文具は、食品、コスメ、服飾、POP UPショップ展開が好調に推移し、既存店累計前年比105.8%と堅調に成長しております。
- ・6月8日 蔦屋書店 龍ヶ崎店(茨城県)に、フルセルフ型コスメセレクトショップ「NOIN beauty」6号店目がオープンし、コスメの売上を牽引いたしました。
- ・Nintendo Switch 2の発売により、子会社のゲーム・トレカ事業の売上が伸びました。その他、ガシャポン、タリーズコーヒーの事業も売上を牽引し、全体の既存店前年比104.2%(既存店累計100.5%)となりました。
- ・蔦屋書店 青葉奈良店(神奈川県)店内にありましたふるいちトップブックスが6月22日に営業を終了、蔦屋書店 青葉奈良店も7月6日に営業を終了いたします。
- ・今後も持続可能な書店創りの方針のもと、複合書店の強みを活かし、書籍以外の商品や事業の見直しを行い、“ここにしかない”を感じられるオリジナリティある新規企画や店舗改装を推進し、お客様とのタッチアップポイント向上に努めてまいります。

株式会社トップカルチャー

- ・事業内容 書籍、特撰雑貨・文具、ゲームの販売並びに音楽・映像ソフトのレンタル・販売を集約した大型複合店舗「蔦屋書店」の運営を通じた「日常的エンターテインメント」の提供
- ・店舗数 グループ合計 97 店舗(子会社の 51 店舗を含む) 2025 年 6 月 30 日現在
(新潟県 41 店 長野県 18 店 神奈川 3 店 東京都 3 店 群馬県 5 店 埼玉県 13 店 茨城県 6 店 宮城県 6 店 岩手県 2 店)